

2016 AUTOBACS SUPER GT Round 1 OKAYAMA GT 300km RACE

2016年4月9日(土)~4月10日(日)

決勝 レポート

82 Laps



場所:岡山国際サーキット (岡山県) 1周 3.703 km

天候:曇り / コース:ドライ / 気温:20℃ / 路温:26℃ / 観客動員数:19,000人

上位ならず

昨日ほどの晴れ間はないが、雨の心配もなく、2016年 SUPER GT 第1戦の決勝が岡山国際サーキット(岡山県)で行われた。さらに進化したBRZは昨日の予選で4位を確保し、何とか初戦で結果を出したいところである。

4月10日(日)

<決勝 82LAPS / 14:40~>

暖かい一日となった。井口卓人がスタートを受け持ち4番でスタートを切る。ポジションをしっかりキープしてコントロールラインに戻ってくる。このまま予定のピットインのタイミングまでトップ車両を追いかけ、チャンスを狙いたいところであったが、15周を過ぎたあたりで「RR(右後ろ)タイヤがしんどい」との無線が井口から入る。チームは1ピット作戦を貫く為、余儀なくペースダウンを指示する。



www.rdsport.net

31周目にピットインし、井口から山内英輝に代わり上位を追うが、
またしても RR タイヤの摩耗で再びピットインしタイヤ交換を行う。
結果23位でレースを終える。なお、GT500クラスの優勝は#1
MOTUL AUTECH GT-R が、GT300クラスは#65 LEON
CVSTOS AMG-GT が制した。



■本島監督 コメント



ドライバーもメカニックも頑張ってくれました。車もタイヤも確実に進化しているのですが、タイヤ選択及びタイヤに対する負担を抑えるセットアップが課題です。次戦富士頑張ります。

■井口 卓人 コメント



スタートしてから序盤のペースは良かったものの、中盤以降はタイヤ的にかなり苦しい状況になり、ペースを上げていけませんでした。これで、レースするのは非常に厳しい状況でした。ロングランに大きな問題を抱えているので、また1からやり直します。次の第2戦富士では、問題を解決できるようにチームとミーティングを重ねたいと思います。諦めずに頑張っていきますので、引き続き応援宜しくお願い致します。

■山内 英輝 コメント



井口選手からバトンを受けた段階で厳しい状況であることは知らされていたので、悪いところを全部出すつもりで、全力で走りました。予選で上位は獲れましたが、決勝で残れないと仕方がありません。予選と決勝、両方で速いクルマを目指して、ここで得られたデータを元に、次のテストや次戦の富士に向けて、チーム一丸となって改良に取り組みたいと思います。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツニュース <http://www.subaru-msm.com/2016/sgt/> もご覧ください

2016年4月10日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net